

2020年11月30日

電源開発株式会社

当社グループにおける新型コロナウイルス感染者の発生について

電源開発株式会社（代表取締役社長 社長執行役員：渡部肇史、以下「当社」）は、当社グループ会社の保守機関（北海道内）に勤務する当社グループ会社従業員1名が、新型コロナウイルスに感染していることを確認いたしました。

当該従業員は、PCR検査を受けた結果、11月27日（金）に陽性と判定されました。

本件による電力の安定供給への影響はありません。

当社グループは、感染拡大を防止するため、関係機関とも連携し、現時点で以下の対応を取っております。

- 勤務箇所における感染者の行動履歴、ならびに感染者への濃厚接触者の調査・特定
- 本人と濃厚接触者（従業員）を、直ちに待機措置としております
- 感染者が勤務した区域の消毒作業を実施済み
- 引き続き、保健所等の関係機関と連携を図るとともに、感染拡大防止に努めてまいります

当社は、2月27日に社長を本部長とする「新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し、以降、感染予防・感染拡大防止対策を実施しており、これまで電力供給及び発電所の安定的な運営への影響は生じておりません。

当社グループは従業員とその家族の健康と安全を確保し、電力の安定供給に影響をきたすことなく、引き続き、感染予防・感染拡大防止対策に取り組んでまいります。

以上